

(編入学)

## 平成26年度 入学試験問題

### 小論文

(農学生命科学部 地域環境工学科)

#### 【注意事項】

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いて見てはならない。
2. 印刷の不鮮明な箇所等がある場合には、申し出ること。
3. 解答用紙（罫線が茶色のもの）2枚と下書き用紙（罫線が黒色のもの）2枚を別に配付してあるの  
で確認すること。
4. 解答は、解答用紙に記入すること。解答用紙以外に記入したものは無効である。
5. 解答用紙の一つのます目に一文字ずつ入れること。
6. 解答用紙の指定された欄に、学部名及び受験番号を記入すること。
7. 配付された解答用紙は、持ち帰らないこと。
8. 配付された問題冊子及び下書き用紙は、持ち帰ること。

地球温暖化とエネルギー源に関する以下の文章と図を参照して問題に答えなさい。

著作権の関係上、省略します。

(本文・図表は、環境省編「平成 25 年度版環境白書」より抜粋・編集)

#### 問題

(1) 各図から読める事実を、具体的数値を用いて述べなさい。(400 字以内)

(2) 地球温暖化への対策としては、a) 省エネルギーによる温室効果ガス削減や二酸化炭素を吸収する森林の増加など、気候への人為的な温暖化影響を抑制する緩和策、b) 温暖化による気候変動が人間社会にもたらす影響を軽減する適応策、の2つがある。

(1) に基づき、温暖化に対し緩和策・適応策に分けて取るべき対策と実施上の課題について述べなさい。なお、緩和策については、農山村地域で可能な対策を中心に述べなさい。また、適応策については、ゲリラ豪雨による災害と予防策について述べなさい。(800 字以内)

著作権の関係上、省略します。

図-1 1時間降水量50mm以上の年間発生回数

著作権の関係上、省略します。

図-2 世界の化石燃料の需要予測

著作権の関係上、省略します。

(2010年度)